

## 看板で機運を高める

### 「渥美半島道路」早期実現へ

今年春、国と県の「広域道路ネットワーク計画」に「渥美半島道路」が構想路線として位置づけられたこ

とを受け、田原市の渥美商工会と東三河法人会渥美支部が、市内の宇津江地区の国道259号沿いに看板



国道259号沿いに設置された看板(田原市宇津江地区で)

「渥美半島道路早期実現」を立てた。

渥美商工会の森下直樹会長は、早期実現マグネットサイトの作製などこれまででのPR活動を紹介し「地域住民の方々とともに盛り上げる」。

同会渥美支部の石倉一造支部長も「渥美半島道路は東三河、愛知県、東海地方にとっても非常に有効。法人会としても応援していく」としている。

地元が熱望してい

る道路で、住民や地域が一丸となって、早期実現に向けた活動をさらに盛り上げていくため、看板を設置した。

山下政良市長は「渥美半島を縦貫する道路は、平成の合併以前からの市民の悲願。計画に渥美半島道路の名前が刻まれたことは、非常に大きな一歩」とし、看板の設置に「より一層強力に早期実現に向けた取り組みを進める」とコメントした。(中村晋也)